

1 令和元年度事業報告

(1) 事業の総括

令和元年度の活動方針を「地域住民が主体となって地域課題に取り組む社会教育～地域の特色を生かしたプラットフォームの構築を目指して～」として取り組んできた。

8月には、「家庭、学校、地域の連携・協働と社会教育委員の役割」についての講演会を行い、12月には地域と学校が連携した教育協働活動に関する実践発表や「地域創り、人創りとリーダーシップー3K歯車で生きる力アップー」の講演会を開催した。また、各地区の研修会でも同じ活動方針のもと講演や協議等の取組を行い、各地域においても「プラットフォーム」の考え方についての共通理解を図ってきた。

その他、「社教情報」の購読の推進については、総会や会報の中で、購読を勧め、これまでと同様に自治体等に購入いただき、令和元年度に発行された2号とも注文数が200冊を超え、社会教育に携わる人材の資質向上に役立てることができた。

一方、ここ数年「家庭の日」の推進を実践事項に掲げ、各地域で意識の啓発や取組が進められているが、まだ十分浸透するまでには至っていない。

(2) 事業報告

① 理事会および総会・研修会

【第1回理事会】

- 期日・会場 令和元年 5月31日（金） 県庁4号館 教育共用会議室

【総会及び研修会】

- 期日・会場 令和元年 8月 1日（木） 県立図書館
- 講演 講師 一般社団法人 全国社会教育委員連合
常務理事 馬場 祐次朗
演題 「家庭、学校、地域の連携・協働と社会教育委員の役割」
- 参加人数 関係市町村から 43名

【第2回理事会】

- 期日・会場 令和2年 2月に書面会議として実施

② 宮崎県社会教育委員研究大会

- 期日・会場 令和元年12月10日（火） 県立西都原考古博物館
- 講演 講師 熊本大学名誉教授 吉田 道雄
演題 「地域創り、人創りとリーダーシップ
ー 3K 歯車で生きる力アップー」
- 発表 発表者 平成 29・30 年度県社会教育委員 宮崎 宏子
発表題 「地域の子どもは、地域が育てる」
～教育支援プラットフォーム構想における実践を通して～
- 参加人数 関係市町村、関係団体、県社会教育委員、教育委員等 全 164 名

③ 会計監査

- 期日・会場 令和2年3月19日（木） 県庁4号館 教育共用会議室

④ 第49回九州ブロック社会教育研究大会佐賀大会

- 期日 令和2年1月14日（火）
- 研究主題 夢や希望 「社会教育や公民館の隘路を拓く」
～がばい つながろー 人と人～
- 参加人数 本県から 155 名（公民館関係の参加者も含む）

⑤ 第61回全国社会教育研究大会兵庫大会

- 期日 令和元年10月23日（水）～25日（金）
- 研究主題 「多様性を認め合う、豊かな地域社会のための社会教育の実践」
- 参加人数 本県から 4 名

⑥ 「家庭の日」の推進

- 第3日曜日は「家庭の日」であることの普及啓発に努める。
- 宮崎家庭教育支援条例をもとに、家庭の役割について周知に努める。

⑦ 地区別研修

- 各地区の計画により実施（別紙参照）

⑧ 広報、情報提供等

- 会報の発行による情報提供（年2回発行：10月、2月）
- 「社教情報（全社教連発行）」購読推進
・81号（214冊） ・82号（215冊）
- 「社教連会報（全社教連発行）」の配布（9月、2月）

2 令和元年度地区別研修会事業報告

地区名 [宮崎地区]

	第1回研修会	第2回研修会
実施月日	令和元年7月10日(水)	令和元年10月30日(水)
実施場所	国富町立図書館 研修室	国富町立図書館 研修室
出席者数	22名	25名
テーマ	「地域住民が主体となって地域課題解決に取り組む社会教育」 ～地域の特色を生かしたプラットフォームの構築を目指して～	
内容	1 実践発表 「国富町フィールドミュージアム」 発表者 国富町文化財専門委員 中野 正裕 氏 2 質疑 3 意見交換	1 報告 「各市町活動状況報告」 2 講話 「気づき、気づかせ、ほめて支えて、生きた教育を」 ～三重のおじちゃん、おばちゃん ありがとう～ 講師 国富町教育相談員 齋藤 正憲 氏

地区名 [南那珂地区]

	第1回研修会	第2回研修会
実施月日	令和元年7月12日(金)	令和2年1月17日(金)
実施場所	南郷ハートフルセンター	南郷ハートフルセンター
出席者数	33名	35名
テーマ	「地域住民が主体となって地域課題解決に取り組む社会教育」 ～地域の特色を生かしたプラットフォームの構築を目指して～	
内容	○ 総会 ・平成30年度事業・決算報告 ・令和元年度役員・事業・予算 ○ 第1回研修会 テーマ 「ふるさとに学び、ふるさとに自信と誇りをもつ子どもを育てる～よか人、よかまち、よか自然 子どもと「てなむ」活動・体験～」 講師：西 誠 氏 (小林市社会教育委員の会 会長)	○ 事例発表1 演題 「命」を守る自治公民館活動 ～南海トラフ巨大地震への備え～ 発表者：長友 治 氏 (日南市鶴戸自治公民館 前館長) ○ 事例発表2 演題 「地域の子どもは、地域が育てる」～教育支援プラットフォーム構想における実践を通して～ 発表者：宮崎 宏子 氏 (日南市立大堂津小学校 校長)

地区名 [西都・児湯地区]

実施月日	令和2年3月24日(火)
実施場所	都農町中央公民館
出席者数	38人を予定
テーマ	「地域住民が主体となって地域課題解決に取り組む社会教育」 ～地域の特色を生かしたプラットフォームの構築を目指して～
内容	事例発表：「地域学校協働活動事業における見守り活動について」 内 容：地域の子どもたちの見守り活動の実践発表 講 師：都農町南の風パトロール隊 隊長 寺原正徳 氏 ※ 新型コロナウイルス感染症の拡大により中止。

地区名 [北諸県地区]

	第1回研修会	第2回研修会
実施月日	令和元年8月8日(木)	令和元年9月27日(金)
実施場所	三股町役場	三股町立文化会館
出席者数	21名	13名
テーマ	つながりを大切にした社会教育、地域づくりをめざして	
内容	1 協議 ○ 本年度の活動計画について 2 講話・情報交換 ○ 社会教育委員の役割について ○ 各市町村の取組について	1 実践発表 ○ 演題「梶山自治公民館の活動について」 ○ 発表者 三股町梶山自治公民館 館長 竹ノ内 徳夫 2 講演 ○ 演題「えん」 ○ 講師 又木 啓子

《第1回研修会》

実施月日	令和元年6月14日（金）
実施場所	えびの市文化センター
出席者数	30名
テーマ	地域住民が主体となって地域課題解決に取り組む社会教育について ～学びと人をつなぐ社会教育はどうあればよいか～
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 協議 <ul style="list-style-type: none"> ○ 本年度の活動計画について 2 発表・情報交換協議 <ul style="list-style-type: none"> ○ 各市町の取組について ○ 地域住民が主体となって地域課題解決に取り組む社会教育について

《第2回研修会》

実施月日	令和元年10月1日（火）
実施場所	宮崎県川南町商工会議所、川南町教育委員会
出席者数	22名
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 商工会議所と他団体との連携・協働による町づくりの取組について ○ 地域学校協働活動について
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 商工会議所、トロンパレットの視察・協議 2 教育委員会での協議

《第3回研修会》

実施月日	令和元年11月29日（金）
実施場所	えびの市文化センター
出席者数	27名
テーマ	地域住民が主体となって地域課題解決に取り組む社会教育について ～学びと人をつなぐ社会教育はどうあればよいか～
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 実践発表 <ul style="list-style-type: none"> ○ 演題 「次世代をみすえた飯野高校の教育活動について」 ○ 発表者 えびの市教育委員会 2 講演 <ul style="list-style-type: none"> ○ 演題 「先人たちの想いを繋いで」 ○ 講師 おかげ祭り振興会 会長 川本 翰治 氏

	第1回研修会	第2回研修会
実施月日	令和元年7月10日(水)	令和元年11月26日(火)
実施場所	クリエイティブセンター門川	西郷ニューホープセンター
出席者数	63名	49名
テーマ	『地域住民が主体となって取り組む社会教育』 ～地域の特色を生かしたプラットフォームの構築を目指して～	
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・総会 ・講演「心を開き、心に寄り添うパフォーマンス学」 社団法人日本スキンケア協会 宮崎ビューティーアカデミー 学校長 峯 久美子 氏 	<ul style="list-style-type: none"> ・事例発表 <ul style="list-style-type: none"> ○ 「I♥しもかわ～下川登公民館の取組について～」 高千穂町下川登公民館 橋本 憲史 氏 ○ 「諸塚村の青年団活動の取組について」 諸塚村教育委員会課長補佐 榎本 英雄 氏 ・講演 「おはなし会とカロムを楽しもう」 おはなしサークル「スマイル虹」 ・水清谷藤田梅園視察